

事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

施設長	副施設長				係長	担当

アガナ	●●●●●	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	要介護 2	移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()	
本人氏名	●●●●	様 89 歳				
報告者	●●●				発生(発見)日時 平成28年11月03日(木) 12:50 分頃	
場所	□ 居室 □ ホール □ 浴室 □ トイレ □ 拠点フロア □ 廊下 □ 階段 □ 屋外 □ 送迎車内 □ その他 (ケアセンター前)					
状況	■ 転倒 □ 転落 □ 誤食 □ 誤嚥 □ 誤薬 □ トラブル □ 単独外出 □ 介護中 □ 不明 □ その他 ()					
	散歩後拠点に戻られご本人より「ソファーから立ち上がった時に転んじゃった。」と話される。ケアセンター前のソファーから立ち上がった際に足がもつれてしまい床に左側を下に転倒したと本人から状況の確認とれる。メガネを装着しており転倒時に左こめかみ部位に金具が当たり擦り傷と微量の出血が見られる。					
	13時20分 ●●援助員から施設長へお電話にて転倒の件、報告する。 13時50分 ●●援助員から相談員へ内線にて転倒の件、報告する。 13時40分 ●●援助員から施設長へお電話するも繋がらず。 17時00分 ●●援助員から●●課長へ転倒の件、報告する。 17時05分 ●●援助員から施設長へ電話にて事故の件、ご家族様に報告と謝罪した事とご家族様のお言葉を報告する。 20時55分 ●●援助員から副施設長へメッセンジャーにて事故の件、報告する。					
症状	□ 無傷 □ 表皮剥離 □ 擦過 □ 切傷 □ 内出血 □ 火傷 □ 着れ □ 変色 □ 熱感 ■ その他 ()				部位	左こめかみ部位
	左こめかみ部位に擦り傷と微量の出血が見られている。					
対応	□ 様子観察 □ 湿布 □ 冷却 □ 吐かせる □ 吸引 □ 止血 □ 受診 ■ その他 () 医務へ連絡し絆創膏を貼り、様子を見る。					
パラメータ	体温 36 °C 血圧 119 / 62 mmHg 脈拍 69 回/分 SP02 % 計測時間					
	□ 見守り不足 □ 知識・技術不足 □ ルール不遵守 □ 情報不足 □ 環境・設備 □ 設備・点検不足 □ 人為的問題 ■ その他 ()					
要因 原因	・立ち上がる際に、足がもつれてしまった。急いで立ち上がったものと思われる。					
事故防止 対策	・散歩に出掛ける際に立ち上がる時は気を付けてゆっくりお願いしたい旨を伝える。					
	カンファレンスの必要性について ■ 不要 □ 必要					
家族への 説明	平成28年11月03日(木)	説明方法	□ 面会 □ 電話	説明職員	●●●	
	家族氏名 ●●●●様				続柄	三女
	転倒の件、報告と謝罪する。「わかりました。どうもすいません。」とお言葉をいただく。					